



生徒と創る学びの情景

無限の可能性を信じた1年間

佐賀県立佐賀東高校 石橋 ^{すぐる} 俊先生

年度初め、初対面の3年5組の生徒を前に、石橋先生に笑顔はなかった。「君たちは甘い」。急きょ担任を務めることが決まって数週間、先生は模擬試験の結果などを精査し、「生徒の学力はもっと伸びる」と確信すると同時に、「このままでは生徒は自分の無限の可能性に気づけない」と危機感を持った。新年度の叱咤は、残された時間が有限であることを伝えるためのものだった。生徒は「確かに、これまでは定期考査のためのつけ焼き刃の勉強しかしてこなかった」などと真摯に受け止めつつも、厳しい担任との先行きを案じたが、それも翌日には杞憂に終わった。授業の合間に、先生は一人ひとりに気さくに話しかけ、生徒の志望大学の魅力を語り、探究学習のテーマに関連する課外活動を紹介した。「『みんな』の前では厳しいけれど、『1人』と向き合う時はキャラが変わり、『私』のことを一番に考えてくれる」と生徒たち。「『やるぞ』と決心した生徒は、私の想像を超える成長を果たす。そんな生徒に伴走することが何より楽しい」と先生。生徒の無限の可能性を信じた1年間があつという間に終わったこの春、それぞれの進路に踏み出した生徒から、石橋先生は抱えきれないほどの喜びを受け取った。

いしばし・すぐる 同校に赴任して4年目。進学主任。英語科。

佐賀県立佐賀東高校 1963(昭和38)年設立/全日制/普通科、スポーツ科/共学/1学年約220人/2024年度卒業生進路実績 国公立大は、大阪教育大、広島大、佐賀大などに17人が合格。私立大は、西南学院大、福岡大などに延べ101人が合格。短大・専門学校進学61人。就職21人。